

宮城県美田園高等学校〔通信制課程（普通科）〕のスクール・ポリシー

☆ スクール・ミッション（社会的役割）

本校は、「能動、発見、創造」を校訓とし、県内唯一の公立通信制高校として、多様な学習歴を持つ生徒に対し、学习上・生活上の困難を改善・克服するための配慮を行うとともに、生徒一人一人の事情や特性に応じたきめ細やかな教育支援を行うことで、自己を社会に位置づける資質・能力と態度を育成する学校を目指します。

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 個に応じた学習指導を実践し、生きる力を支える確かな学力を育みます。
 - 充実したeラーニング、学習支援員による個別指導、学び直し科目の設定
- 学習や体験をとおして、多様なものの見方や考え方を身につけた豊かな人間性を育みます。
 - 特別活動、進路行事、キャリア科目の設定
- 自主的に学ぶ通信制高校の特性を生かし、主体的に問題を解決していく姿勢を育みます。
 - レポートの作成、eポートフォリオによる自己管理

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 年二回の入学機会があります（一期入学、二期入学）。
 - 入学時期を選択できることで、学びたい気持ちを後押しします。
- 単位の半期認定により、スモールステップで学んでいく生徒を支援します。
 - こまめな単位認定が、学習のつまずきや自学自習への不安を抱える生徒にとって成功体験となり、自信を持って能動的に学びに向かう力になります。
- 学びを深めたり広げたりすることが可能です。
 - 必履修科目や基礎科目を学んだあとに上位科目を学べる科目配置や、自分と社会をつなげて学ぶキャリア科目の設置など、多様な学びに対応します。
- 学び直しを支援します。
 - 義務教育段階の学力未定着に対応した科目の設定や、習熟度別科目の配置など、生徒の特性を踏まえた学習環境を整備します。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

自宅で教科書・学習書をもとにして報告課題を作成するなど、自分の力で学びを進めていくことが中心となる通信制課程の特色を踏まえ、次のような生徒を求めます。

- 「通信制課程での学び」により高校卒業を目指そうとする生徒
- 「自学自習」の姿勢で努力するとともに、「自己管理」しながら学校生活を送ろうとする生徒